

ぼだい樹

24号

発行所宝寿院
津島市神明町 2

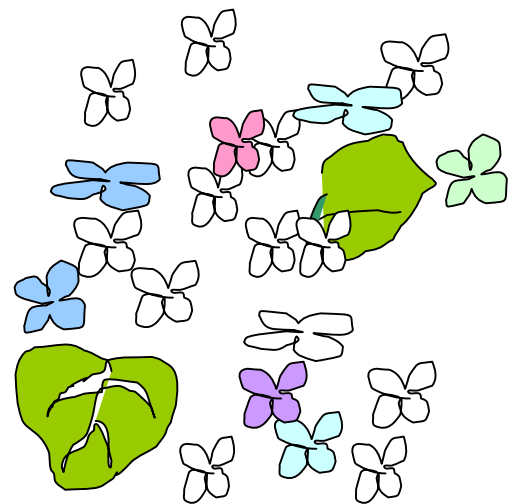
2002/6/1

今年の陽気は、少し変ですね。ぼだい樹がもう咲き始めました。働きばちが晴れ間を縫ってよい香りの中で働いています。

神社の森で巣立ったカラスが、毎朝餌を求めて飛んできます。先日あじの干物の頭を与えますと、なんと茶碗蓮の水に浸けているのです。硬いものを軟らかにする知恵のようです。そこに野良猫が現れガーガーとカラスの親子の猫撃退劇が始まりました。この勝負やはり数に勝るカラスの勝ち。**カアカア**と鳴き真似しますと、たちまちに降りてきます。カラスを嫌う方もぜひ一度体験ください。楽しいですよ。

サッカーのワールドカップも始まります。

全ての参加国に一勝を。と思うのですが、やっぱり日本チームの勝利を夢見ています。個人的には 川口くんが参加出来て嬉しい。「チケットはなくても 楽しむ心があれば、応援出来ますので、サッカーのルールを少々勉強して楽しみませんか。サッカーは手を使わない球技です。ボールを飛び上がって頭で受けたり、胸で受けたりします。足は手のように器用に使います。テレビ観戦で、**日本チームにエール**を送ってね!



宝寿院歳時記

いよいよ紫陽花(あじさい)の季節を迎えます。雨をもらって、綺麗に色づいてきました。雨に濡れた杉苔の緑が、目に染みまします。ガーベラの真っ赤な花や 沙羅の白い花が咲き、菩提樹が魅惑的な香りを放って皆様をお待ちしています。

院主さんも元気に デイサービスへ出かけています。車椅子の生活もとても上手になり、バックも前進も 自由自在です。火・水・金がお出かけ日です。

ところで、皆様は庭の**半夏生**の花を

ご存知ですか。この花(半げしよ)は、女性が一生懸命 顔ばかり化粧をする様子をもじって命名されています。花の付く一番上の葉が、真っ白になり、花穂が出ます。今年はとても元気に育っています。

美人になるにはどうするの???

まわりの人を明るくする人
おもいやりをもって親切にする人
笑って暮らす人
ゆずる心を持つている人
信念をもって暮らす人

宝寿院の一日

五月二十四日(金) 晴れ

起床 五時半 本堂を開け 勤行

作務 庭仕事 庭木剪定 少々切りすぎました

朝食 八時 院主 9時お迎え・4時帰宅

縁日 十時 お地藏さま 水子供養の日

相談 十一時~十二時 運勢・家相

昼食 十二時 パン食(お供え)

「お供えのりんごで作ったジャムがとても美味

相談 一時~四時 **お願い電話で予約を!**

片付 五時本堂閉める 明日の支度**地鎮祭**

夕食 六時半 パソコン **ぼだい樹** 作成

大師堂東側に塀が出来ました。

大師堂前に ローソク立て(石造り)

八月二十四日 九・一時 水子供養

おせがき 十時 先祖供養

TEL 0567・25・4154

新FAX 0567・25・4199

おせがきご案内をお読み下さい。

